



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2022年 2月18日

日本鉄道労働組合連合会

JR7単組が要求書を提出

2月1日に開催したJR連合第34回中央委員会以降、JR7単組は相次いで中央委員会を開催し、2022春季生活闘争をはじめとした当面の活動方針を決定した。その後、JR7単組の要求書の提出期限である同14日までに、全単組が会社に対して要求書を提出したことを確認。今後、各単組において、本格的に労使協議が展開されることとなる。

なお、グループ労組は、同10日に開催した「JRグループ労組連絡会2022春闘総決起集会」での確認を踏まえ、可能な限り、同28日に一斉に会社に対して要求書を提出する。

単組名	要求日	主な要求内容（賃上げ、一時金関係）
JR北労組	2/8	<ul style="list-style-type: none"> ・基準内賃金 1,000 円引き上げ ※ 期末手当の要求は別途
JREユニオン	2/14	<ul style="list-style-type: none"> ・昇給係数「4」とした定期昇給の実施 ・基本給 1,000 円引き上げ ※ 期末手当の要求は別途
JR東海ユニオン	2/11	<ul style="list-style-type: none"> ・標準乗数「4」とした定期昇給の年度初完全実施 ・「総合生活改善の原資」として、月例賃金総額の2%相当うち、ベースアップ 1,000 円 ・夏季手当 2.7 カ月分
JR西労組	2/4	<ul style="list-style-type: none"> ・基準昇給額表に基づく基準昇給の年度初実施 ・職務遂行給 1,000 円引き上げ ・期末手当：年 4.0 カ月分（夏季・年末ともに 2.0 カ月分）
JR四国労組	2/14	<ul style="list-style-type: none"> ・基準内賃金 1,000 円引き上げ ※ 期末手当の要求は別途
JR九州労組	2/9	<ul style="list-style-type: none"> ・基本賃金 1,000 円引き上げ ・年度末一時金 10 万円 ※ 期末手当の要求は別途
貨物鉄産労	2/7	<ul style="list-style-type: none"> ・諸手当の改善等で 4,000 円以上引き上げ ・昇給額表（1.2）の金額を 1,000 円引き上げ ・期末手当：年 4.5 カ月分以上（夏季 2.1 カ月分以上、年末 2.4 カ月分以上）

各単組の粘り強い労使協議で多くの成果を獲得しよう！